

お だ たか ひさ
小田貴久



神奈川県議会・令和6年第二回定例会【文教常任委員会】の中で、以下の項目について取り扱いましたので報告いたします。

神 奈川県においては、日本語指導が必要な外国籍の子どもの数は年々増加傾向にあり、国の調査においても、愛知県に次いで全国2番目となっています。県教育委員会の調査結果によると、本県の日本語指導が必要な子どもの数は、令和4年度で6,892人であり、コロナ禍にあっても増加傾向にありました。県教育委員会ではこれまで、日本語指導が必要な外国籍の子どもが5人以上在籍する学校が設置する国際教室に担当教員を配置したり、通訳や日本語指導の支援員を派遣するなどしております。しかし、県西地域や地域特性等によっては、特定の言語に係る日本語指導員の確保が難しいという課題があることから、JICA横浜などの関係団体と連携をして人材のマッチングを図るなど、県教育委員会としても人材確保に協力するべきだと考えます。また近年では、GIGAスクール構想の推進から、子ども1人1台端末が導入されており、こうした端末への翻訳アプリの導入

や翻訳機能を有するICT機器などを活用した支援を、積極的に行っていくべきであると求めました。

県教育委員会では、外国につながる子どもの支援に係る連絡協議会において、効果的な指導、支援についての協議を行い、各学校におけるICTを活用した支援を含む取組事例を共有していくとしています。

現在国では、国内の労働力不足から向こう5年間の外国人受入れの枠を拡大したいとしており、家族帯同も考えられることから、外国につながる子どもがさらに増加することが考えられます。

教育現場が対応に苦慮することがないよう、県として外国人の雇用主である企業との連携を図り、いち早く市町村と情報を共有するように要望いたしました。



外国につながるの
ある子ども
の教育について
文教常任委員会

小田貴久プロフィール



- 1982年(昭和57年)4月9日生まれ。
- 相模原協同病院生まれ、西橋本出身。
- 橋本幼稚園(長友学園)、市立橋本小学校、市立旭中学校、県立相模原高校、中央大学法学部卒。
- 大和証券株式会社で資産コンサルタントを経験後、衆議院議員・もとむら賀太郎事務所秘書。
- 2011年4月 相模原市議会議員に当選。以降3期まで連続当選。
- 2023年4月 神奈川県議会議員に初当選。

【趣味】テニス、宝塚歌劇団などの舞台鑑賞
【家族】妻(会社員)、娘、犬(パキニーズ)

小田貴久 政務活動事務所

〒252-0143 相模原市緑区橋本6-17-3 広木ビル1階-2
TEL 042-703-8858 FAX 042-703-8859
E-mail: sagamihara@oda-takahisa.net

小田貴久の県政活動をお届け



公式LINE



公式HP